

	意見要旨	ご意見に対する市の考え方
1	自転車の活用推進は、健康面、環境面、またにぎわい創出に効果的だと思う。一方、自転車事故も多いため、活用を推進すると同時に、安全運転の推進にも力を入れてほしい。	いただいたご意見を参考に、自転車安全教育の推進や、マナー啓発に取り組んでいきます。
2	今後、自転車利用の多い中高生や、高齢者などへの安全教育が充実すると”自転車のまち”に近づくとします。	いただいたご意見を参考に、自転車安全教育の推進や、マナー啓発に取り組んでいきます。
3	最近、パルクステーションをよく見かけます。利用者が多いからでしょうか。自転車を利用することによって、自動車の排気ガス削減にもなるのでよいと思います。また、県外でも海外でも自転車を観光の移動ツールとして利用していることを考えると、私は自転車の利用推進に賛成です。	ご意見ありがとうございます。いただいたご意見を参考に、引き続き、自転車活用の推進に取り組んでいきます。
4	市民の遵法意識や、道路などのインフラ整備などやらねばならないことは多くある。また、先述のとおり自転車に限らずキックボードなどの活用も環境負荷低減のために有効なように思われる。なぜ自転車なのかという説明がなされておらず、はじめに自転車ありきで計画が立てられているように思われる。ほかの選択肢も総合的に検討した方がよいと思う。	本計画は、自転車の活用推進により、健康増進や環境負荷軽減、賑わい創出等を目指すものとなります。また、その他の事業については、「静岡市地域公共交通網形成計画」など、関連計画と併せて、総合的な検討・取組みを実施していきます。
5	ナショナルサイクルルートという言葉を知りましたが、海岸沿いは景色もよく、自転車で走ると気持ち良いです。用宗から三保半島まで行って、水上バスで清水市街地に行くルートは、週末のアクティビティにも良いと思います。一方で、海岸沿いも、海岸まで出るルートも自転車で通行しづらい道があるので、静岡市に住む者としては改善されると嬉しいです。道路の安全性や使用者のマナーがないと、健康増進効果よりリスクが上回ってしまうのではとも思うので、改善を期待しています。	いただいたご意見を参考に、引き続き安全で快適な自転車走行空間の整備を進めていきます。
6	物価高の影響を受けて自転車の価格が高騰している。たまにしか利用しない人にとってシェアサイクルはとても良いものだと思う。しかし乗りたい場所に自転車がなかったり、降りたい場所に空きがなかったりと現状では問題点もある。平均化する方法を検討してほしい。	シェアサイクル自転車の再配置（平均化）については、シェアサイクル事業を実施するうえでの課題としてとらえております。今後も引き続き、自転車の再配置（平均化）について検討・実施していきます。
7	自転車のルールについてまだまだ周知されているとはとても言い難い。左側通行や一旦停止、歩車分離式の信号の通行などしっかり守れるよう啓発あるいは取り締まりをしてほしい。	いただいたご意見を参考に、自転車安全教育の推進や、マナー啓発に取り組んでいきます。
8	駐輪場の項目において、中心市街地において未だに多くの放置自転車があることを説明されているが、自転車分担率が日本一高い大阪市の大阪市自転車活用推進計画に記載されているような対策として、附置義務による民間駐輪場の整備促進に取り組んでいただきたい。取り組むうえで、現況値がわかるよう、施設設置者による駐輪整備台数を公表することを提案します。	本市においても、「静岡市自転車等の駐車秩序に関する条例」に基づき、自転車等の大量の駐車需要を生じさせる、一定規模以上の施設設置者に対して、駐輪場の附置を義務付けております。なお、ここでは、駐輪整備台数の公表については明記されていないため、頂いたご意見は今後の事業実施等の参考とさせていただきます。
9	静岡駅周辺市営駐輪場利用率（一日平均）の資料において、中心市街地のうち、特に駅周辺の利用率が100%～120%程度と高く、需要が多い傾向となっています。商店街周辺だけではなく、静岡駅周辺の駐輪需要に対して地域の駐輪ニーズに応じた駐輪場の整備促進をお願いしたい。	駅周辺の駐輪場については、主に通勤・通学者の利用が多い状況となっております。利用率が100%を超える駐輪場がある一方、同じ駅周辺でも空きがある駐輪場もございます。今後も、既存駐輪場の有効活用を検討するとともに、需要に応じた駐輪場の整備を検討していきます。
10	「市内の自転車発生件数と自転車関連事故の推移」において、自転車事故割合は、県平均ではなく全国平均との比較を示した方がよい。 全国平均を用いることで多くの政令指定都市が含まれる数値となり、より平均的な結果が示されると考えています。	いただいたご意見を参考に、グラフに全国平均値を追加させていただきました。（令和2年まで）
11	自転車乗車時のマナーの向上を望みたい、学生年代のみならず、高齢者まで網羅した教育体制を整備することが理想と思う。	本市では静岡型自転車教育と題して、各世代に向け自転車の安全教育に取り組んでいます。いただいたご意見を参考に、高齢者を含む幅広い世代に向け、各世代ごとに、自転車安全教育の推進や、マナー啓発に取り組んでいきます。
12	令和5年4月1日から、自転車に乗る際のヘルメット着用が努力義務化されるので、引き続き安全利用を推進してください。また、ヘルメット購入に係る助成金を出している自治体があるため、同様の施策についてご検討ください。	いただいたご意見については、今後の自転車に関する政策立案や事業実施等の参考にさせていただきます。
13	「自転車のまち」を今後も推進できるよう、自転車走行時のマナーアップの向上やサイクリングを活かした観光市場が活性化することを期待しております。	いただいたご意見については、今後の自転車に関する政策立案や事業実施等の参考にさせていただきます。
14	市内駐輪場の老朽化が進んでいるので、そのアセットマネジメント計画を推進する旨を掲載してほしい。	市営の駐輪場については、市のアセットマネジメント基本方針に則り、計画的に修繕や設備の入替等を進めていく予定となっております。アセットマネジメントについての記載を追記します。
15	短時間無料駐輪施設をまちなかに設置することについて議論を深めてほしい。	七間町商店街において、短時間無料駐輪ラックを設置したことにより、放置自転車が減少したことを確認しております。いただいたご意見を参考に、今後も、地元商店街等と連携し、まちなかの賑わい創出、放置自転車の削減に向け取り組んでいきます。
16	自転車乗車時のヘルメット着用義務について明確にしてほしい。	道路交通法の改正により、令和5年4月1日より、自転車乗車時のヘルメット着用が努力義務化されます。現在のところ、着用しないことで罰則はありませんが、安全運転のため、積極的な着用を推進します。引き続き、ヘルメット着用を含む自転車安全教育の推進や、マナー啓発に取り組んでいきます。
17	太平洋岸自転車道ルートを使用したイベントを開催したらどうか。	計画にもあるように、太平洋岸自転車道の利用促進に向け、情報発信や、サイクリングイベントの実施を積極的に取り組んでいきます。
18	特に高校生の自転車利用に関する交通法規の順守、違法駐輪の禁止などのマナーアップが推進されることを期待します。	本市では静岡型自転車教育と題して、各世代に向け自転車の安全教育に取り組んでいます。いただいたご意見を参考に、高校生を含む幅広い世代に向け、各世代ごとに、自転車安全教育の推進や、マナー啓発に取り組んでいきます。
19	お年寄りなど、車道を自転車で走っている際にフラつく方がいると、危ないなと感じたり、バスが追い越せなかったりするので、もっと自転車道が整備されるといいなと思います。	いただいたご意見を参考に、引き続き安全で快適な自転車走行空間の整備を進めていきます。

20	シェアサイクルが豊富にあるエリアや街中などで、「車の乗り入れ禁止DAY」を行って、自転車の利用促進を促すイベントがあってもいいのでは？と思います。	いただいたご意見を参考に、自転車の利用促進によるまちなかの賑わい創出や、環境負荷軽減に取り組んでいきます。
21	高齢化が進んでいく中で、お年寄りも安全に乗れる自転車と、その自転車が無理なく取れる幅の自転車道があるといいなと思います。三輪車や補助輪付きなど	いただいたご意見を参考に、引き続き安全で快適な自転車走行空間の整備を進めていきます。
22	自転車通勤にあたり、駅前駐輪場の盗難リスクが懸念される。防犯体制を強化することで自転車通勤の普及が進むのではないか。	いただいたご意見を参考に、駐輪場の防犯対応に取り組んでいきます。